

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度: 令和6年度)

事業計画調査（目的設定、中間計画、事後計画）				（計画年度：令和6年度）			
政策	7 防災減災・交通基盤						
目指す姿	1 強靱な県土の実現と防災力の強化						
施策の方向性	⑥ 地域における防災活動の促進						
事業名	避難所等環境改善総合サポート事業				事業年度	R7	年度～ 年度
						R7	
部局名	総務部		課室名	総合防災課			
チーム名	危機管理・防災支援チーム						

1 事業実施の背景及び目的

広域的な備蓄の確保により、市町村で開設する避難所が国で定める「自治体向けの避難所に関する取組指針・ガイドライン」等を満たすことができるよう、備蓄体制の充実を図るとともに、道の駅等へのキッチン資機材等の整備を通じて、在宅・車中泊避難者への温かい食事の提供等を支援することで、本県における避難所等の生活環境の質の総合的な強化を図る。

2 事業概要及び財源

(単位: 千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	避難所等環境改善フォローアップ事業	有事の際に市町村で開設する避難所がスフィア基準を満たせるようフォローアップするため、県内主要備蓄倉庫(3か所)に水循環式シャワー等を備蓄する。	29,400		
2	在宅・車中泊避難者等支援事業	在宅・車中泊避難者等に温かい食事や各種支援情報や復旧・復興情報等を提供する市町村の取組を支援する。	34,750		
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	64,150	0	0
国庫補助金					
県債					
その他					
一般財源			64,150	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	生活用水の確保に関する資機材の導入数(台)【業績指標】									
指標式	水循環式シャワー設備等の全県の配備数									
出典	総合防災課調べ									
把握時期	当該年度4月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								3		
実績b										
b/a								0.0%		

【指標Ⅱ】

指標名	キッチン資機材等の地域イベント等での利用回数(回)【成果指標】									
指標式	補助金で導入したキッチン資機材等の地域イベント等での利用回数									
出典	総合防災課調べ									
把握時期	当該年度4月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								3		
実績b										
b/a								0.0%		

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)